

AuPair AIJ

オペアプログラム説明会 －プログラム概要および申し込み手続きについて－

目次：

1. USオペアプログラムについて
2. USオペアプログラムの特徴
3. オペアになる条件
4. AuPair AIJについて
5. アプリケーション（申込み）手続きについて



1. USオペアプログラムについて



USオペアプログラムは1986年に「文化交流」を目的としてスタートしました。ホストファミリーからアメリカでの部屋や食事など生活の基本的なサポート、また学校へ通うサポートを受ける代わりに、ホストファミリーの子供達のお世話をフルタイムで行うという、[ギブ&テイク] がモットーです。

1年目を無事に満了したオペアは2年目への延長が可能です。延長は6ヶ月、9ヶ月、12ヶ月の期間から選べます。2年以上の延長はできません。プログラムを終了したオペアはプログラム終了後30日以内に日本へ帰国しなければなりません。

2. USオペアプログラムの特徴



- 1) フルタイムでホストファミリーの子供の世話をする
- 2) お給料がもらえる（週給195ドル75セント、オペアプロは225ドル）
- 3) 学校へ通える（＝通わなければならない。年間72時間分の授業を受講）。またホストファミリーに授業料など500ドルまで出してもらえる
- 4) 日本－アメリカ往復の航空券が与えられる
- 5) 健康保険が与えられる
- 6) 有給休暇（年間11日間）をもらえる
- 7) 個室をもらえる
- 8) アメリカのエージェンシーによるサポート（マンスリーオペアミーティングなど）
- 9) プログラムを満期終了した場合、帰国前に30日間のボーナス期間をもらえる。その間はビザが切れていても合法でアメリカに滞在ができる

AIJだけのサポート⇒

AIJオペアには、渡米した後も各担当面接官が引き続き、日本から皆さんに日本語サポートを提供。3人の面接官とアメリカ本部が連携し、情報提供や問題解決にあたります。何か困ったことがあればいつでもメールやSkypeで相談していただけますので、ひとりぼっちで困ることはありません。

また、AIJオペアだけが参加できる「AIJメンバーサイト」を開設。質問や旅行の予定などを投稿することで、オペアの皆さん同士の交流が可能です。

3. オペアになる条件

- 1) 18～26歳である（渡米時点で26歳であれば良い）
- 2) 健康である
- 3) 高校卒業以上の学歴がある
- 4) 子供好き
- 5) 書面にて証明可能な200時間以上の保育経験がある
- 6) ホームステイ先で2歳未満の子供の世話をする場合は、書面にて証明可能な200時間以上の2歳未満児の保育経験が必要
- 7) 日常生活ができる英会話力がある
- 8) 犯罪歴ナシ
- 9) 一年間アメリカンファミリー宅でホームステイしたいという強い気持ちがある
- 10) 「オペアプロ」の資格を得るには保育士／教員資格を保持し、過去にフルタイムで2年以上、保育施設で働いた経験が必要
- 11) プログラム規定の32時間のチャイルドケアトレーニングを終了している
- 12) 運転免許は持っておいた方が有利（ただし無い場合も参加は可能）



4. AuPair AIJについて



AuPair AIJ（オペアAIJ）は、米国コロラド州にある政府認定エージェンシー、Au Pair International（API）と提携し、日本でオペアの募集と適正審査を行っています。ホストファミリー探し、また渡米後も一括してAIJオペアの皆さんのサポートをしています。

AuPair AIJの特徴：

- a. **オペアプログラムに特化している** – 他の多くのエージェンシーのように留学斡旋業の一部としてオペアをリクルートしているのではなく、10年以上に渡ってオペアプログラムを専門に扱っているため、プログラムの知識は業界ナンバーワンです！
- b. **頼れるフレンドリーなスタッフ** – AIJのスタッフは全員海外／留学／アメリカ通で頼もしく、フレンドリーです。オペア準備中はひとりひとりに担当者が付き、面接、書類準備の指導など個人別にフルサポートしています。
- c. **低料金** – インターネットを駆使して経費を控え、オペアへの料金負担をできるだけ軽減するよう常に努力しています。料金の安さは業界一ですが、だからと言ってサポート力が他エージェンシーより劣るということは一切ありません。
- d. **徹底したオリエンテーション** – オペアプログラム参加にあたって最も大事なことは、プログラムの情報をしっかり理解し、渡米に向けて心構えしておくことです。AIJでは申込みプロセス中にガイドラインについてしっかりとお伝えし、渡米してからの混乱を防いでいます。AIJから参加する日本人オペアはホストファミリーからのクレームが少ないことで有名です。ホストファミリーの間で日本人オペアの人气が上がってきたのもAIJオペアがオペアプログラムをよく理解しているためと確信しています。



- e. **オリジナル英会話レッスン** – オペアAIJを運営するおひさまハウスは、ビジネス翻訳を中心に語学スクール、留学斡旋などを展開する語学サービスのスペシャリスト。英語にまだ自信のない方には、オペア向け英会話レッスンを特別料金で提供しています。またそれぞれの弱点に応じて、お勧めの英語勉強法をアドバイスします。

5. 申込みから渡米まで (STEP1~6)

STEP1 日本語&英語作文とオンライン英語レベルテスト

- ① 日本語作文
規定のオンラインフォームに作文形式で書いてください。
- ② 英語作文
規定のオンラインフォームに作文形式で書いてください。内部資料ですので英語のミスや文法などは気にしないで大丈夫です。
- ③ 英語オンラインテスト (<http://casec.evidus.com/>)
インターネットで英語テストを受けた後、IDとパスワードをメールでお知らせください。こちらでスコアを閲覧させていただきます。



以上3点をメールで提出 (宛先: support@aupairaij.com)

STEP2 電話インタビュー

インタビュー担当者が電話やSkypeで個別にオリエンテーションを行います。その中でプログラムガイドライン、またオペアとしての心構えについて説明させていただき、プログラムについての理解を十分に深めていただきます。皆さんが抱えている質問なども、すべて電話インタビューでお答えします。また英語インタビューで現時点での英会話力を確認し、必要に応じてオペア向け特別英会話レッスン (別紙参照) をご紹介します。

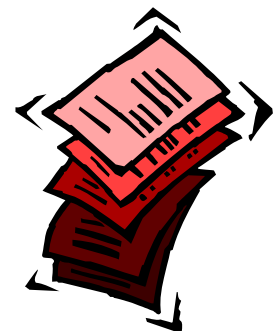


STEP3 個人面接

日本国内の担当者と個人面接を行います。内容は今後のプロセスについての詳しい説明と英語インタビュー等です。個人面接の場所は仙台・横浜・大阪の3カ所からいずれかを選んでいただけます。

STEP4 アプリケーション仕上げ&提出

STEP3に合格したらアプリケーション書類を仕上げ、エージェンシー本部 (API) に提出となります。アプリケーションフォームの記入については担当者がサポートしますので安心してください。多くの書類を集めなければなりません。時間もかかる大変な作業ですが、負けずに頑張りましょう。



STEP5 ホストファミリー探し



アプリケーション提出後はホストファミリー探しが始まります。APIからメールでファミリーのプロフィール（アプリケーション）が送られてきた後、電話インタビューを受け、双方が気に入ればマッチ決定となります。ホストファミリー探しにかかる時間は人によって大きく違います。最初のファミリーで決まる人もいれば、いくつものファミリーと話をしても決めかねている人もいます。こればかりは運命ですから一概にどれくらいかかるとは言えないのが現実です。

STEP6 ファミリー決定、VISA取得、そして渡米・・・

ホストファミリーが決まったら、すぐにビザ面接の準備を始めます。同時に、渡米前に義務づけられている32時間のチャイルドケアトレーニングのオンライン受講を開始します。ビザ面接の前には各面接官とSkypeで予行練習、同時に渡米前ガイダンスも行います。ビザを取得し、トレーニングが半分以上進んだら、エージェンシー本部は渡米航空券の手配をします。航空便の手配が済み、トレーニングが完了したら、渡米準備が整います。



～渡米後～

渡米後は各地域にいるAPIのエリアディレクターが、マンスリーオペアミーティングを始めとするサポートを提供。同時にオペアAIJがメールやSkypeで、日本語での質問・相談に応じます。3人の面接官とAPI本部が常に連携してサポートしますので、緊急時にも安心です。

オペアプログラムおよび申込み手続きについての詳細はAIJのホームページ（<http://www.aupairaj.com/>）をご覧ください。

オペアプログラムについての情報を解説ビデオで、AIJのホームページからご覧いただけます。
（ホームページからもリンクがついています）
http://www.aupairaj.com/video_list.html

<オペアAIJ SNSアカウント一覧>



その他、ご質問などありましたらいつでも下記Eメールにてお気軽にご連絡ください。

support@aupairaj.com